

平成 2 1 年度

予算編成に伴う要望書

自由民主党静岡市議会議員団



静岡市長 小嶋 善吉 様

小嶋市長をはじめ市当局の皆様が静岡市勢の発展に積極的に取り組まれ、成果を挙げられておりますことを高く評価するものであります。

静岡市を取り巻く社会経済環境は一段と厳しさを増しており、市の都市経営もまた荒波にもまれているといえましょう。

こうした中、我が自民党市議団といたしましても、時代環境をしっかりと見据える中で将来へのまちづくりに全力で取り組み、「ずっと住みたいまち静岡」実現のために活動しているところであります。

とりわけ、葵区、駿河区、清水区の区ごとの政策立案調査研究活動をはじめ、「福祉・教育」「防災・防犯・まちづくり」「環境・農林水産・港湾」「観光・南アルプス世界自然遺産調査」のグループごとの調査研究も実施してまいりました。

平成21年度予算編成にあたり、市民生活に直結し、魅力ある都市づくりに向けて、特に以下の項目について強く要望いたします。

1. 第2次総合計画への提案

第1に少子高齢化による人口構造の変化は従来の都市経営のあり方を大きく転換させる必要がある。具体的には、

- 生産性の高い産業集積・内需型経済への転換
- 自主財源の確保と補助金の見直し等使い方の効率化
- 予防を重視した福祉政策
- 市民・団体との協働

が要求される。

第2に長く続いた中央集権体制のほころびが見られるようになる中で、地方分権改革はさらに加速することが予想され、

- 市の経営能力の向上
- 市職員の資質向上
- 道州制を見据えた静岡市を中心とした周辺都市との連携強化

による100万都市構想の実現を目指さねばならない。

第3に構造改革による社会・経済の歪みは社会不安の大きな要因となり、都市経営に重大な影響を及ぼすこととなる。こうした不安を取り除き安心安全なまちづくりを実現されるとともにワークライフアンドバランス社会構築に向けて努力されること。

第4に、地域での新たな環境対策に取り組むこと。

第5に、大規模社会資本の整備がここ10年の間に目途がつきつつあり、静岡空港、新東名、中部横断自動車道は新幹線、清水港など従来の大規模社会資本とともに本市発展の大きな起爆剤になると予想される。そこで

- 大規模社会資本相互の利活用による相乗効果
- 交流人口・定住人口を増加させる方策
- 民間活力による新産業誘致

を見据えた諸施策を実現させることが要求される。

以上のような視点をもって第2次総合計画策定をされるよう強く要望いたします。

2. 各区別要望事項

< 清水区 >

1. 世界に誇る清水港を中心とした賑わいの創出のために、清水港ビジョン実現に向けた各種調査費の計上

折戸湾の活用調査

江尻湾へのフェリー発着可能性調査

LNGの冷熱活用調査

魚市場のあり方調査

三保真崎地区の交通アクセス（仮称 マリンブリッジ）調査

海づり公園のあり方調査

興津川周辺環境整備

2. 積極的な客船誘致と観光資源、観光ルートの整備

3. ポートセールスの活動強化

< 葵区 >

1. 葵区中山間地域への「交流・移住促進」大作戦

人々の笑顔があふれる中山間地域実現のために限界集落減少対策として、団塊の世代の獲得と二地域居住の推進と、都市と山間地との交流を一層促進させ

る。

具体的には

- 交流移住ビジネス振興協議会の確立
- 移住促進奨励金交付制度の創設
- イ住宅建設や既設住宅改修支援
- 住宅用ソーラーシステムへの助成
- 中山間地魅力の発信
- イ南アルプス文学賞の創設
- 住みたくなる魅力の発信
- 移住促進の受け皿づくり
- イハンディキャップ解消メニューの整備
- 集落応援プログラム

< 駿河区 >

- 駿河区バス路線の増設
- 自転車道路通学路の整備と交通安全活動
- LRT 交通実現のための可能性調査
- JR 用宗駅バリアフリー化の早期実現
- 日本平動物園再整備
- 東名高速道路スマートインターチェンジの設置に向けての調査（日本平 PA）
- 浸水地域の早期解消
- 子育て支援センターの新設
- 登呂遺跡の駐車場増設再整備
- 150号バイパス、丸子池田線、石田街道の早期完成
- 放課後児童クラブの充実

【要 望 事 項】

総 務 局

- ・ 県中部 100 万人余を背景とした広域行政への積極対応
- ・ 組織機構の抜本的見直し
- ・ 事務評価システムの確立
- ・ 定員管理の着実な実施と給与制度の見直し
（特殊勤務手当、ラスパイレス指数の適正化など）
- ・ 指定管理者制度への積極移行と P F I 制度の活用
- ・ 民間委託への推進
（学校給食、清掃業務、公立幼稚園・保育園など）
- ・ 外郭団体の整理統合の推進
- ・ 犯罪被害者への積極的対応

財 政 局

- ・ 公共料金（市税等）未収債権の収納対策の強化
（例：債権回収課の設置）
- ・ 市有地「未利用地」の積極的処分
- ・ 民間資金調達の推進（公募債など）
- ・ ふるさと納税の P R と事業の創出
- ・ 水源税の創設

経営企画局

- ・ 中山間地対策室の格上げ
- ・ 第 2 次総合計画策定への全力傾注

生活文化局

- ・ スポーツ振興基本計画、実施計画に基づく、スポーツ振興施策の全市的展開と推進
- ・ 市内で活動する全国トップレベルのチーム、選手に対する活動支援の強化
- ・ 日本平動物園の再整備推進
- ・ 生涯学習交流館の耐震対策の推進
- ・ 韓国仁川市とのスポーツ交流
- ・ 各区内公式グラウンドゴルフ場の建設
- ・ 小島陣屋跡地及び建物の保存計画の策定
- ・ 公民館の耐震対策の推進

- ・伝統芸能保存のための奨励事業

環境局

- ・「清流の都・静岡」としての水環境政策の推進
- ・南アルプス世界自然遺産登録への積極的な対応
- ・麻機遊水地の保全と有効活用
- ・地球温暖化に対する各種施策の全市的展開の推進
- ・放置竹林対策モデル地区の検討
- ・椹島にビジターセンター建設

保健福祉こども局

- ・乳幼児を育てる家庭への支援策の充実
- ・障害者自立支援への助成措置
- ・出生率向上に向けた各種施策の展開
- ・私立保育園に対する運営費の補助
- ・公立保育園民営化の推進
- ・全市的観点から救急医療体制の中核施設の早期実現
(東静岡駅周辺の近隣に)
- ・静岡市単位老人クラブ補助金増額
- ・医師不足への対応と、2次救急医療機関への支援

病院局

- ・静岡病院、清水病院の体質強化
(経営の効率化)
(医師、看護師、麻酔医の充実)
- ・蒲原病院の抜本的経営改善のための検討委員会設置
- ・桜ヶ丘病院の存続と建替・・・国へ要望

経済局

- ・企業立地の支援と促進の強化
- ・清水港第2バース早期着工
- ・清水港ビジョンの実現に向けた各種調査の実施
- ・清水港の港湾機能強化を図るため背後近接地に物流用地を確保
- ・ひかりの増設、のぞみの停車運動の推進
- ・国内外からの観光客受け入れ対応策推進
- ・清水港インセンティブ事業の継続と強化
- ・中心市街地活性化対策の推進
- ・静岡市中央卸売市場のあり方検討会の設置
- ・2峠6宿ネットワーク作りの支援

- ・ 中山間地振興策
 - （中山間地直接支払い制度の上乗せ）
 - （後継者対策と嫁対策）
 - （農産物加工販売所開設のための支援策）
- ・ 有害鳥獣被害対策の強化
- ・ 茶業振興とお茶を活かした総合的なまちづくりの推進
 - （公共施設での静岡茶積極的利用）
 - （消費拡大、流通対策、茶文化の高揚に対する総合対策）
 - （茶樹粉碎機等の導入への支援）
- ・ 耕作放棄地の有効活用と新規就農支援
- ・ 市民の森竜爪への取組み
- ・ 静岡地域材活用促進事業の推進
- ・ マグロをいかしたまちづくり
- ・ マグロの陸上養殖漁業への支援
- ・ 茂畑畑総非農用地への県研究試験 2 施設と農業振興への有効活用
- ・ 富士山静岡空港の開港に向けた、海外観光客誘致活動と観光施設の整備、各種標識の外国語化など市内受入れ態勢の整備
- ・ 離岸堤（石部、用宗、広野海岸）の整備促進

都 市 局

- ・ 三つの都市核整備の推進
 - （静岡駅南口広場、清水駅および東静岡駅周辺整備の推進）
- ・ 主要都市計画道路の整備推進
 - （丸子池田線、宮前岳美線、中吉田瀬名線、日出町押切線など）
- ・ 市内バス路線網の充実・整備
- ・ 日本平及び周辺地区の整備促進と規制緩和
- ・ 谷津山の土地利用
 - （都市計画決定の変更手続きの実施）
- ・ 都市計画決定道路の早期見直しと整備促進
- ・ J R 各駅のバリアフリー化の推進
- ・ L R T 路線の調査と実現に向けた予算化

建 設 局

- ・ 新東名、中部横断自動車道アクセス道路の整備促進
 - （主）清水富士宮線（静岡バイパス～伊佐布 IC）
 - 下・大谷線（下～加藤島）

- ・新東名、中部横断道と新興津埠頭とのアクセス道路の検討
- ・静清バイパス4車線化及び平面区間の立体化
- ・牧ヶ谷インターのフルインターの機能確保
- ・新東名（仮称）静岡SAに接続するスマートICの設置
（飯間、小瀬戸地区）
- ・国道362号（久能尾～峰山間）のルート検討
- ・山脇大谷線「長沼大橋の立体化計画」の推進
（JR、国道1号、静鉄電車の跨線橋）
- ・東俣林道の市道への昇格
- ・道路サービス施設「例：ミニ道の駅・沼の駅」の設置
- ・浸水対策の推進
- ・麻機遊水地「第2工区」の整備促進

消防防災局

・「市民の安心・安全を図るための全国瞬時警報システム（J-アラート）の早期導入」

- ・消防団統合にともなう支援の拡充
- ・自主防災体制の強化と避難所・救護所の充実
- ・消防ヘリの機動的な活用方法の検討

企業局

- ・水道老朽管の布設替、不用管の取り外しの推進
- ・マッピングシステムの充実
- ・社会資本整備が進む調整区域での下水道事業の積極的推進

教育委員会

- ・「早寝、早起き、朝ごはん運動」の推進
- ・静岡の伝統を活かした授業の創造
- ・学問の都「静岡」の再興をめざす「静岡版熱血教師塾」の実現
- ・市立3高等学校の再編整備計画の策定
- ・全国に誇れる内容と規模を備えた登呂博物館の改築
- ・特別支援教育の推進・特別支援教育センターの設置
- ・静岡版道徳事業の実施
- ・学校給食に地産・地消の推進
- ・スクールカウンセリング事業の充実
- ・歴史文化施設に対する計画案の早期立案
- ・耐震基準値の引き上げ（0.7 1.0）

- ・複式学級校における臨時教員の更なる増員と処遇の改善
- ・学校応援団中学校への取り組み
- ・学校グラウンドの芝生化実現のための調査

【区への要望】

- ・区ごとの魅力づくり事業の推進のための権限委譲と予算措置